



塾生の今後の活躍に期待

羽島郡二町「立志塾」

夏休みに行われた3回の事前研修を経て、10月8日からの3泊4日の日程で羽島郡二町「立志塾」を実施しました。

飛騨・世界生活文化センターの方による講義をはじめ、立志塾での経験を活かして活躍する中学生からの体験談を聞いたほか、白川郷学園の児童・生徒と共に白川郷集落を訪れた海外旅行者との英会話実習を行うなど、責任ある決断と行動ができるリーダーに必要な資質や能力を磨くための様々な研修を受けました。また、いじめ問題やSNS利用の在り方、ボランティア活動などについて「今、私たちができること、地域社会に望むこと」をテーマに熱心な討論も展開され、研修最終日のシンポジウムでは、町長さんに対して、討論結果ふまえた決意宣言や提言がなされました。

今後、各学校でこれらの宣言や提言の実現に向けて立志塾生が活躍することを期待しています。



熱心に討論する子どもたち

点灯式は12月16日!



企画発表会の様子

名鉄笠松駅イルミネーション2019 企画発表会

10月21日、岐阜工業高等学校の生徒による「名鉄笠松駅イルミネーション2019」の企画発表会が行われ、古田町長や名鉄笠松駅長、高校生と一緒に制作に携わる子ども会関係者、地元協賛企業の皆さんなどに向けて、今年のイルミネーションのテーマとデザインが発表されました。

今年のテーマは「令和に咲かすイルミネーションの輝き」で、新しい時代における笠松町の発展を願いつつ、イルミネーションを通じてまちの玄関口である笠松駅を多くの方の交流の場にしたいという願いが込められています。

12月16日の点灯式に向けて、今後、イルミネーションの制作や駅での取り付け作業が進められます。

長寿のお祝い

10月27日に満100歳を迎えられた大野 静子さんには、長年にわたり地域の発展に寄与されてきたことを感謝し、長寿者褒賞金を贈呈しました。町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝賀状と花束を手渡されると、笑顔を見せられました。

100歳おめでとうございます



古田町長と大野 静子さん